



くにっペレポート

その3

～地域と地球にやさしい基幹的設備改良事業～

ぼく、くにっぺ。国崎グリーンセンターの「基幹的設備改良事業」について組合の職員さんに聞いてレポートするよ。前回までのレポートはこちら→



今度の工事では環境のことを何か考えていますか？



今は焼却炉でゴミを燃やしたあとに残る灰を専用の炉で溶かしているんだ。けれども灰を溶かすときにCO₂がたくさん発生するので、この炉を廃止するんだ。ほかにも、省エネ型の機器に入れ替えたりすることで、工事後のCO₂排出量は今の半分近くになる計画だよ。



へえ～、CO₂が半分近くに！それは大きいですね。



そのほかにも、ゴミを燃やすときに出る熱を使って発電する設備で、もっと多くの電気が作れるようにするんだ。リニューアル後はカーボンニュートラル^{*}に近づくよ。



地域と地球の環境のためになりますね。ありがとうございます。

※温室効果ガス(CO₂など)を排出した分から、「吸収」や「除去」などを差し引いて、実質ゼロにすること。